

## 2022年度事業者防災訓練防災訓練 訓練課題対応資料

1. 2022年度訓練における確認された課題について、下記のカテゴリに分類し、それぞれに対する原因分析、対策案を表-1に示す。

(カテゴリ分類)

- (1)ERC 対応
- (2)FAX 作成
- (3)対策本部
- (4)非常用放送設備の運用
- (5)防災要員の参集状況の確認

2. 情報フローについての自己評価

情報フロー図に示す内容は実施できていた。しかしながら、対策本部から現場への指示において誰に対する指示なのか明確でない場合があった。原因は訓練不足である。また非常用放送設備による研究所内に向けた情報発信もが発信内容が不十分であった。対策として、非常用放送設備の使用に対する教育・訓練を実施する。

## 2022 年度訓練課題

分類	項目	① あるべき姿、②問題点／課題、③原因、④対策
ERC 対応	ERC に対する情報発信	<p>① あるべき姿：ERC 対応者が ERC に正確に情報が伝達できる。</p> <p>② 問題点／課題：発生時刻や計測値の単位を含め正確な情報を提供できなかった。</p> <p>③ 原因：ERC 対応者に対する訓練が不足していた。</p> <p>④ 対策：ERC 対応者に対する訓練を実施する。</p>
	資料を用いた情報の共有	<p>① あるべき：ERC 対応者が ERC に資料を用いて情報が提供できる。</p> <p>② 問題点／課題：準備した資料を用いて情報を提供できなかった。</p> <p>③ 原因：ERC 対応者が資料に対する認識が不足していた。</p> <p>④ 対策：ERC 対応者に資料の再確認及び運用方法に関する教育・訓練を実施する。</p>
FAX 作成	FAX 記載内容が不明瞭	<p>① あるべき：FAX の記載内容が明瞭であること。</p> <p>② 問題点／課題：FAX の記載内容の一部に誤記があった。また、AL 経過報告で記載欄の不足により分かりやすい記載ができなかった。</p> <p>③ 原因：FAX 作成者に対する訓練が不十分であった。</p> <p>④ 対策：FAX 記載例に必要な応じた別紙による記載を明示し、教育・訓練を実施する。</p>
対策本部	正確な情報共有	<p>① あるべき姿：正確な情報が遅滞なく共有されること。</p> <p>② 問題点／課題：対策本部長が15条認定会議対応中に代行者の認識が不十分であり対策本部の運営及び正確な情報共有ができなかった。</p> <p>③ 原因：対策本部長代行者に対する教育が不十分であった。</p> <p>④ 対策：不測の事態に備えて、防災要員に対策本部長不在の際の対応について周知し、教育・訓練を実施する、</p>
	対策本部から防災要員への適切な指示	<p>① あるべき姿：対策本部から防災要員に適切な指示が行われる。</p> <p>② 問題点／課題：対策本部からの指示が誰に対する指示なのか明確ではなかった。</p> <p>③ 原因：対策本部（対策本部長、及び代行者）の訓練が不十分であった。</p>

		④ 対策：対策本部から防災要員に適切に指示できるよう訓練を実施する、
非常用放送設備の運用	非常用放送設備を用いた情報発信	<p>① あるべき姿：非常用放送設備を運用し正確な情報を適時発信する。</p> <p>② 問題点／課題：非常用放送設備による放送において、訓練である旨、消火完了等の適時適切な内容の抜けがあった。</p> <p>③ 原因：警備員に放送を依頼していた為、情報伝達が不十分であった。</p> <p>④ 対策：警備員との連携に関する訓練を実施する。また、必要に応じて防災要員が直接放送できるよう訓練を実施する。</p>
防災要員の参集状況の確認	防災要員の参集状況の確認	<p>① あるべき姿：防災要員の参集状況が確認できる。</p> <p>② 問題点／課題：防災要員の参集状況を対策本部長は把握していたが、防災要員に明示されていなかった。</p> <p>③ 原因：防災要員の参集状況に関するチェックリストが整備されておらず、防災要員に周知されなかった。</p> <p>④ 対策：防災要員の参集状況に関するチェックリストを作成し、内容及び運用方法に関する教育訓練を実施する。</p>